

第1号議案

公益社団法人 広島県社会福祉士会 2022年度事業報告

社会福祉の援助を必要とする広島県民の生活と権利を擁護し、社会福祉に関する知識及び技術の県民への普及啓発を行い、社会福祉事業に携わる専門職員に対する技能の研鑽を行うことにより、地域福祉サービスの推進と発展を図ることを目的とし、地域の人々の人権を尊重したインクルーシブな地域共生社会の実現を目指しました。

本会の活動基盤である委員会を総務系・活動系・事業系と分類し、業務執行理事の所管と事業展開の連動に取り組み、同時に事業規模に応じた業務の効率化、組織力の強化を引き続き進め、県民のニーズに応えるため公益活動の展開と会員の参加機会の拡充に努めました。

具体的な運営を以下のように実施しました。

- (1) 人材育成としては生涯研修制度に則した自己研鑽とともに、各分野で活動する会員の専門性向上に資する研修テーマを担当する委員会が事業計画に基づき企画しました。
新型コロナウイルス感染予防対策のために各研修会、勉強会に関しては、オンライン、もしくはオンラインと集合を合わせたハイブリッドでの開催としました。
また、広島県からの受託で個別避難計画策定研修を広島県各市町に向け開催しました。
- (2) 事業規模に応じた業務効率化を引き続き進め、財政的には独自財源となる会費収入や広島県からの委託業務により収入増も視野に本会事業と連動して安定運営を行いました。
- (3) 公益活動の推進では、本会の活動を通じて培った多職種連携を進展させつつ、地域生活定着支援、若年性認知症支援、成年後見、虐待対応、生活困窮者支援、子ども家庭支援、司法福祉など県民の誰もが安心して生活できることを目指し、担当の委員会を中心に具体的な生活課題への支援を行いました。また、広島県から地域生活定着支援事業と若年性認知症施策推進事業などの委託を受けました。更に住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への円滑な入居の促進を図るため、居住支援法人を設立しました。

1. 組織の状況

【会員数】

・正会員

2012年3月31日現在	839名 (21.06%)
2013年3月31日現在	868名 (20.36%)
2014年3月31日現在	867名 (19.15%)
2015年3月31日現在	903名 (18.69%)
2016年3月31日現在	928名 (18.31%)
2017年3月31日現在	943名 (18.07%)
2018年3月31日現在	988名 (17.90%)
2019年3月31日現在	1,025名 (17.58%)
2020年3月31日現在	1,035名 (16.94%)
2021年3月31日現在	1,028名 (16.20%)
2022年3月31日現在	1,034名 (15.75%)

2023年3月31日現在 1,044名 (15.34%)

単年度 入会者 51名 支部転入者 2名

退会者 39名 支部転出者 4名

・賛助会員

日本福祉大学 中国・四国地域ブロックセンター岡山 (通称：岡山オフィス)

2. 活動

【広島県受託事業】

- 広島県地域生活定着促進事業
- 広島県若年性認知症施策総合推進事業

【広島市受託事業】

- 広島市一時生活支援事業業務 (個別支援型 (男性))

【各委員会】・・・具体的な活動内容は後述のとおり

- 総務委員会
- 調査研究委員会
- 広報委員会
- 生涯研修制度委員会
- 障害児者支援委員会
- 独立型社会福祉士委員会
- 地域包括ケア推進委員会
- 子ども家庭支援委員会
- 次世代育成委員会
- 司法福祉委員会
- 災害被災者支援委員会
- 若年性認知症サポートルーム運営委員会
- 第三者評価委員会
- 権利擁護センターぱあとなあひろしま
- ホームレス自立支援委員会

【地域生活定着支援センター】

特別調整コーディネートが終了した人(県内へ居住した人)	16人
コーディネート継続中の人(同上)	19人
フォローアップが終了した人	21人
フォローアップ継続中の人	20人

やりなおせる社会へ 講演会

誰もが繋がることのできるセーフティーネットとは～生活困窮支援の現場から～

参加者 122人

一般社団法人 つくろい東京ファンド 稲葉 剛 氏

その他、他機関への講師派遣	8回
外部研修会への参加	13回

【広島県高齢者・障害者虐待対応専門職チーム】（広島弁護士会との協定）

高齢者虐待対応研修（基礎編）講師
 高齢者虐待対応研修（実践編）講師
 広島県認知症電話相談事業相談員派遣業務
 要介護施設従事者等による高齢者虐待対応研修 講師
 施設・居住系サービス管理者等高齢者虐待防止研修講師
 県立広島病院 高齢者虐待に関する研修講師
 広島市高齢者虐待ネットワーク事業
 広島市高齢者虐待防止研修会講師
 広島市自立支援協議会南区地域部会研修講師
 東広島市高齢者及び障害者に係る虐待防止ネットワーク委員会
 三次市権利擁護ネットワーク連絡会議
 三次市権利擁護講演会講師
 三次市地域包括ケア推進センター会議
 呉市自立支援協議会学習会 講師
 三原市高齢者及び障害者への虐待並びに配偶者からの暴力防止ネットワーク協議会
 廿日市市高齢者・障害者虐待防止ネットワーク会議
 竹原市高齢者等権利擁護ネットワーク運営委員
 江田島市地域包括ケア推進センター会議
 北広島町虐待防止対応に関する臨時相談（個別ケース会議）
 北広島町高齢者虐待防止ネットワーク会議
 熊野町虐待防止ネットワーク会議
 熊野町地域包括ケア推進センター会議
 海田町虐待対応ケース会議

【すべての障害児者と市民を結ぶひろしま県民会議事務局】

1. 社会課題解決プロジェクトにおける出前講座及び語り部活動への講師の派遣【出前講座】
 認定こども園 1園 小学校 2校

【県内各支部】・・・具体的な活動内容は後述のとおり

- 東支部
- 西支部
- 中・南支部
- 北支部

【公益社団法人日本社会福祉士会への参加と協力】

日本社会福祉士会 2021 年度総会

権利擁護センターぱあとなあ運営協議会委員
日本社会福祉士会 生涯研修委員会委員
日本社会福祉士会 子ども家庭支援委員会委員
日本社会福祉士会 綱紀委員会
日本社会福祉士会 独立型社会福祉士委員会

【行政との連携協力】

社会を明るくする運動広島県推進委員会
社会復帰支援指導 広島刑務所（就労支援・年金）
社会復帰支援指導 広島刑務所（各種福祉制度）
広島県社会福祉審議会委員
自立支援多職種ネットワーク推進会議
成年後見制度推進団体連絡会議
広島県聴覚障害者センター
広島県いじめ問題調査委員会委員
広島県生徒指導対策外部専門家委員会委員
発達障害支援者研修
介護支援専門員が知りたい他法の理解 研修講師

福祉サービス第三者評価活性化促進会議
広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会委員
広島市社会福祉協議会 評議員
広島市障害者施策推進協議会
広島市障害支援区分認定等審査会委員
広島市地域包括支援センター運営協議会委員
広島市地域連携ネットワーク推進会議
広島市障害者自立支援協議会委員
広島市障害者自立支援協議会精神地域支援部会部会員
広島市安佐北区地域包括支援センター研修会講師
介護サービス事業者対象高齢者虐待対応研修講師
安佐北区介護支援専門員連絡協議会研修講師
成年後見制度普及講演会
広島市自立支援協議会南区地域部会研修講師
広島市障害者差別解消支援地域協議会委員
広島市障害者差別解消調整審議会委員
広島市いじめ防止対策推進審議委員会委員
広島市いじめ問題対策連絡協議会委員
広島市南区社会福祉協議会評議員選任・解任委員会
広島市南区地域包括支援センター運営協議会委員
広島市市民後見人の養成等に関する検討委員会委員
広島市成年後見利用促進センター専門職による相談会相談員

福山市地域包括支援センター運営協議会委員
福山市障がい者総合支援協議会委員
福山市虐待防止ネットワーク代表者
福山市地域包括ケアシステム推進会議委員
福山市福祉・介護人材確保等総合支援協議会委員
福山市法人後見審査検討委員会委員
福山市権利擁護支援センター相談支援業務
福山市市民後見人養成講座研修講師
福山市 DV 対策部会研修会講師

呉市障害支援区分認定審査委員会委員
呉市権利擁護センター運営委員
呉市いじめ問題調査委員会
呉市成年後見制度相談会
呉市スクールソーシャルワーカー
生活支援員養成研修 講師
三原市高齢者および障害者への虐待並びに配偶者からの暴力防止ネットワーク協議会
庄原市障害支援区分認定審査委員会
庄原市介護認定区分認定審査委員会
庄原市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定推進委員
三次市介護認定審査会委員
三次市障害支援区分認定審査会委員
三次市市民後見人養成事業フォローアップ研修講師
三次市居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会講師
三次市権利擁護ネットワーク連絡会議
権利擁護講演会 講師
竹原市高齢者等権利擁護ネットワーク運営委員
竹原市障害者虐待防止研修会講師
竹原市認知症講演会講師
東広島市社会福祉協議会権利擁護センター運営委員会委員
東広島市高齢者及び障害者に係る虐待防止ネットワーク委員会
府中市要保護児童対策地域協議会研修講師
江田島市教育委員会いじめ問題調査委員会委員
社会を明るくする運動江田島市大会
江田島市地域包括ケア推進センター 会議派遣
大竹市介護認定審査会委員
廿日市市高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議
廿日市市障害支援区分認定審査委員会
廿日市市権利擁護支援地域連携ネットワーク推進会議
成年後見利用促進体制整備専門相談アドバイザー

熊野町高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会委員
熊野町地域包括ケア推進センター会議
海田町虐待対応ケース会議
坂町介護認定審査会委員
府中町高齢者虐待防止および見守りネットワーク事業委員
北広島町虐待防止対応に関する臨時相談
北広島町高齢者虐待防止ネットワーク会議
北広島町高齢者虐待ケース事例検討会
北広島町成年後見利用促進体制整備専門家相談アドバイザー派遣

【社会福祉法人広島県社会福祉議会・その他の市町社協との連携協力】

広島県社会福祉協議会 評議員
広島県社会福祉協議会福祉制度・予算対策委員会委員
広島県社会福祉協議会福祉サービス適正化委員会委員
広島県社会福祉協議会広島県障害者権利擁護センター障害者虐待対応アドバイザー
広島県社会福祉協議会 成年後見制度に関する個別相談会の開催及び相談員の派遣
広島県災害復興支援士業連絡会委員
楽々園 kisui 施設内研修講師

【総会・理事会】・・・具体的な審議内容は後述のとおり

通常総会（5月29日）

理事会（5月8日，7月10日，10月9日，12月11日，2月12日）

総合企画会議（4月11日，6月6日，9月12日，10月31日，1月16日）

2022年度 委員会等活動報告書

○総務委員会

○調査研究委員会

○広報委員会

○生涯研修委員会

○障害児者支援委員会

○独立型社会福祉士委員会

○地域包括ケア推進委員会

- 子ども家庭支援委員会
- 次世代育成委員会
- 司法福祉委員会
- 災害被災者支援委員会
- 若年性認知症サポートルーム運営委員会
- 第三者評価委員会
- 権利擁護センターぱあとなあひろしま
- ホームレス支援委員会

=====

活動報告

○総務委員会（委員長 吉岡 孝二）

概要	県民の福祉向上のため、コロナ禍においても継続的な運営体制の構築を委員会活動の基本とし、総合企画会議の会議運営、予算執行管理（事務局と協働）や組織運営に関する案件などを協議した。
具体的活動内容	総合企画会議（業務執行理事会）の開催 6回 4月11日・6月6日・9月12日・10月31日・1月16日・3月13日

公益目的事業（エ 福祉人材育成事業）

○調査研究委員会（含：社会福祉実践研究所）（委員長 印藤 牧絵）

委員会の概要	調査研究委員会では、複雑化する社会状況の中で求められている社会福祉援助活動（ソーシャルワーク）等社会福祉の改善を追求し県民の福祉向上並びに社会福祉士の資質・地位向上を目的として、研究テーマを定め、研究助成金などを受けながら複数年または単年度の研究や研修会等を行っています。また、その成果として学会発表や論文発表、報告書の作成あるいは出版を目指し活動しています。
具体的活動内容	具体的活動内容 2021 年度に「コロナ時代の社会生活制限下における社会福祉の労働環境とやりがいに関する調査研究」に関するアンケート調査を実施し、2022 年度に調査結果をまとめました。また、日本社会福祉士会（東京大会）自主企画シンポジウムにて調査結果を報告しました。
委員会開催	4月9日 4月29日 5月24日 6月24日 8月20日 9月24日 11月3日 11月29日 12月16日 12月22日 1月21日 3月9日 3月19日

公益目的事業（イ 広く県民や関係機関を対象にした相談・啓発活動）

○広報委員会（委員長 巴 直樹）

概要	会員のみなさまに必要な情報を提供してゆくとともに、非会員及び一般市民の方々にも社会福祉士の存在意義について、伝え広めてゆく。
具体的活動内容	<p>1 会員便りの発行</p> <p>① 第 85 号 2022 年 6 月 27 日発行 ② 第 86 号 2022 年 8 月 29 日発行 ③ 第 87 号 2022 年 11 月 21 日発行 ④ 第 88 号 2023 年 3 月 27 日発行 計 4 回発行</p> <p>【内容】</p> <p>① 第 85 号 2022 年度 通常総会 開催報告について 4 月 10 日 反戦集会 in 平和記念公園 FM ラジオ出演していま～す！ 意思決定支援について ぱあとなあ運営委員会 2021 年度 実施調査の進捗報告について 調査研究委員会 自己研鑽の機会の 1 つ… 生涯研修委員会 リカバリーパレード「回復の祭典」in ヒロシマ 障がい児者支援委員会 広島県若年性認知症サポートルームより 広島県地域生活定着支援センターより 県内各支部の活動に参加しよう！ 新コラム掲載 福山市立大学 高橋 実 教授について 福山市立大学 高橋 実 教授のコラム</p> <p>② 第 86 号 ウェルカム交流会を開催しました 入会促進プロジェクト 災害支援活動者養成研修 オンラインで開催 災害被災者支援委員会 実習指導者講習会の開催について 次世代育成委員会 広島県若年性認知症サポートルームより 広島県地域生活定着支援センターより 福山市立大学 高橋 実 教授のコラム</p> <p>③ 第 87 号 入会促進キャンペーンと 30 周年記念講演会 広島県若年性認知症サポートルームより 広島県地域生活定着支援センターより 4 支部からのお知らせ 福山市立大学 高橋 実 教授のコラム</p>

	<p>④ 第 88 号 コロナ禍における生活困窮者の生活支援 ホームレス支援委員会 トルコ・シリア地震被災地支援活動への義援金募集について コロナ禍における「子どもと家庭」への支援 子ども家庭支援委員会 研修報告 生涯研修委員会 独立型社会福祉士委員会 地域包括ケア推進委員会 広島県若年性認知症サポートルームより 広島県地域生活定着支援センターより 福山市立大学 高橋 実 教授のコラム</p> <p>2 会報紙「いつのときも、どんなときも」発行 特別号 2023 年 1 月 23 日発行 会長挨拶 広島県若年性認知症サポートルームより 広島県地域生活定着支援センターより 委員会の活動紹介 第三者評価委員会 権利擁護センターぱあとなあひろしま ホームレス支援委員会 地域包括ケア推進委員会 障害児者支援委員会 子ども家庭支援委員会 災害被災者支援委員会</p>
委員会開催状況	4 月 8 日 5 月 27 日 9 月 9 日 10 月 27 日 1 月 7 日

公益目的事業（エ 福祉人材育成事業）

○生涯研修委員会（委員長 川西 顕）

概要	日本社会福祉士会の生涯研修制度で定められた「社会福祉士の職務に関する知識や技術、また倫理や資質の向上」という目的を達成するための研鑽の機会を提供すると同時に、その研修を通じて会員相互の連携を図り、本会の組織力を高めて社会参画に寄与できる社会福祉士の育成を目的とする。
具体的活動内容	1. 基礎研修の開催 ①2022 年 7 月 8～9 日 受講生に向けた Zoom 事前接続テスト実施 ②基礎研修Ⅰ 2022 年 7 月 23 日、2023 年 1 月 14 日（計 2 回）受講：30 名 ③基礎研修Ⅱ 2022 年 6 月 18 日、7 月 16 日、8 月 20 日、9 月 10 日 ” 9 月 25 日、10 月 29 日、11 月 26 日、12 月 17 日 2023 年 1 月 21 日、2 月 18 日、3 月 11 日（計 11 回） 受講：36 名

	<p>④基礎研修Ⅲ ～同上～ 受講：20名</p> <p>2. スーパービジョンの実施 2022年7月4日 スーパーバイザー会議（バイジールのコーディネート） 2022年7月～2023年3月 事前面談、及びスーパービジョン6回実施 スーパーバイザー：7名、スーパーバイザー：7名</p> <p>3. 全国生涯研修委員会（Web） 2022年5月15日、9月24日 出席：川西</p> <p>4. 生涯研修センター協議会（〃） 〃 6月4日、11月3日 出席：川西</p>
委員会開催	<p>第1回 2022年5月15日 ・本年度の研修実施計画の確認</p> <p>第2回 2023年2月9日 ・研修実施の振り返りとeラーニング導入について ・次年度の実施内容について ・集合形式による実施再開について</p> <p>その他、本会HPに生涯研修委員会専用ページを開設</p>

公益目的事業（イ 広く県民や関係機関を対象にした相談・啓発活動）

○障害児者支援委員会（委員長 廣森 明子）

委員会の概要	<p>障害児者福祉に関する情勢、ニーズを把握することに努め、会員をはじめ関係職員へ発信する方法を検討する。</p> <p>全ての障害児者と市民を結ぶひろしま県民会議の活動に対し、協力を行う。</p>
具体的活動内容	<p>1. 広島県障害者虐待防止・権利擁護研修（受託研修）の運営支援 12月12日 録画収録</p> <p>2. ハンセン病回復者支援に係る担当者会議・相談会の参加 回復者の状況確認を行った。</p> <p>3. リカバリー・パレード「回復の祭典」in ひろしま実行委員会への参画 今年度も市中パレードは中止し、リモート配信という形で3月21日(火)に開催。 実行委員会 4回開催</p>
委員会開催	11月16日 リモート開催

公益目的事業（イ 広く県民や関係機関を対象にした相談・啓発活動）

○独立型社会福祉士委員会（委員長 牧 洋至）

委員会の概要	<p>独立型社会福祉士委員会は2005年に発足後、「地域で必要とされる独立型社会福祉士の誕生・発展を支えることで県民の福祉の向上をめざす」を長期目標に掲げ活動しています。2022年度は、県内での地番を固めるため、「①独立型社会福祉士に関心のある人たちを発掘する、②権利擁護の視点を浸透し権利擁護の実践者を増やす、③広島県内・外のネットワークを拡げる」を短期目標として、下記のような委員会活動を行いました。</p>
具体的活動内容	<p>・2022年11月6日（日） 成年後見制度活用講座（オンライン）</p> <p>・実践報告会（2023年度に延期）</p> <p>・2023年3月19日（日） 福岡県独立型社会福祉士支援委員会研修に参加</p>
委員会開催	2022年4月9日（土）、9月3日（土）、2023年2月25日（土）の3回はオンラ

	<p>イン開催。2022年7月9日（土）、12月17日（土）は、対面での開催。 2023年度もオンライン3回、対面2回の開催を検討中。</p>
--	---

公益目的事業（オ 地域支援ネットワークの推進に係る事業）

○地域包括ケア推進委員会（委員長 檜山 亮）

<p>委員会の概要</p>	<p>地域包括ケア推進委員会では、「地域包括ケアを含め、地域共生社会の実現に向けた会員同士のネットワーク拡大と地域包括支援センター以外の社会福祉士に向けた研修や取り組みの充実」を目標として定め活動を展開しています。</p> <p>① 虐待対応に求められる専門的知識・技術が身につき、その役割を果たし、地域包括ケアの推進に貢献できるよう、社会福祉士会を中心に研修の実施・サポート体制の構築を行う。</p> <p>② 社会福祉士としてソーシャルワークを地域に展開し、地域包括ケアの周知を図れるよう活動を行う。</p>
<p>具体的活動内容</p>	<p>【研修】</p> <p>○高齢者虐待対応現任標準研修 広島編（広島市の帳票を利用して）</p> <p>日時 8月23日・9月24日</p> <p>場所 オンライン開催</p> <p>講師 科目1 高齢者虐待防止法と市町村の責務（講義）宮城 直大 弁護士 科目2 権利擁護と高齢者虐待対応（講義）委員 吉屋 もと子 科目3 初動期段階（講義・演習）委員 黒木 勇治 科目4 対応段階（講義）委員 檜山 亮（演習）酒井 祐典 科目5 評価と終結（講義）委員 岡前 敦代（演習） 委員 佐々木 静香 科目6 全体のまとめ（講義 GW）委員 黒木 勇治 委員 檜山 亮</p> <p>○高齢者虐待対応現任標準研修 福山編（福山市の帳票を利用して）</p> <p>日時 12月5日・12月6日</p> <p>場所 オンライン開催</p> <p>講師 科目1 高齢者虐待防止法と市町村の責務（講義）梅原 太郎 弁護士 科目2 権利擁護と高齢者虐待対応（講義）委員 長谷川 佳子 科目3 初動期段階（講義）委員 茨木 孝幸（演習）委員 黒木 勇治 科目4 対応段階（講義・演習）委員 檜山 亮 科目5 評価と終結（講義・演習）委員 酒井 祐典 科目6 全体のまとめ（講義・GW）委員 黒木 勇治 委員 檜山 亮</p> <p>【参加】</p> <p>○ 依頼のあった市町の地域包括支援センター運営協議会への出席</p>
<p>委員会開催状況</p>	<p>4月10日 6月24日 7月4日 7月12日 8月18日 10月28日 3月27日</p>

公益目的事業（エ 福祉人材育成事業）

○子ども家庭支援委員会（委員長 仁井 恭子）

<p>委員会の概要</p>	<p>子ども家庭支援委員会は、子どもと子育て家庭の福祉の推進を目的とし、子どもの権利擁護を軸に、地域社会、学校等関係機関と連携し、研修、啓発活動をしています。また、子どもたちが”安心、安全”に過ごせるよう、広島県内の子ども家庭支援活動団体等のネットワークや各種会議にも参加しています。</p>
<p>具体的活動内容</p>	<p>1 講演会の開催 西支部と共催で下記の講演会を開催しました。会場・オンラインで合計約40人の方に参加いただきました。 日 時 2022年8月6日(土) 講 師 鈴木庸裕先生(日本福祉大学教育・心理学部教授) テーマ 子どもを取り巻く「環境」を考える～「学校福祉」とは～私たちに今できること</p> <p>2 “子どもの笑顔と安心、安全な地域づくり！”ネットワーク事業 ① 会議出席 6/4、6/21、8/8、8/31、10/13、11/17、12/15、1/16 ② 総会参加 ③ イベント参加 9/10</p> <p>3 外部団体への出席等 広島県いじめ問題調査委員会、広島市いじめ問題対策連絡協議会 広島市いじめ防止対策審議会、NPO 法人ピピオ子どもセンター理事会 広島県教育委員会外部専門家委員会 尾道市及び府中市要保護児童対策協議会研修講師</p>
<p>委員会開催</p>	<p>6月12日 9月10日 1月14日（いずれもオンライン開催）</p>

公益目的事業（イ 広く県民や関係機関を対象にした相談・啓発活動）

○次世代育成委員会（委員長 石丸 直人）

<p>委員会の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国家試験統一模擬試験、国家試験勉強会の開催を通して「次世代を担う社会福祉士」を目指す学生や社会人のサポートを行う。 ・実習指導者講習会の開催を通して、相談援助指導の実践力を高め次世代を担う社会福祉士の養成に携わる。 ・広島県医療ソーシャルワーカー協会や広島県精神保健福祉士協会との連携・交流を図るとともに、社会福祉士など、社会的認知度を高める啓発活動を行う。
<p>具体的活動内容</p>	<p>2022年 ・7月2日(土)～3日(日) 実習指導者講習会（オンライン）</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・10月～11月中旬 社会福祉士 国家試験統一模擬試験(在宅模試) ・10月30日(日) 社会福祉士国家試験 受験体験報告・相談会(会場+オンライン) <p>2023年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月5日(日)ソーシャルワーカー3団体合同勉強会(オンライン) <p>※ソーシャルワーカーデーは 新型コロナウイルス感染拡大の状況により実施せず。</p>
委員会開催	<p>2022年</p> <ul style="list-style-type: none"> 3月1日(木) 次年度の活動計画について(オンライン) 6月1日(水) 実習指導者講習会について(オンライン) 8月10日(水) 国家試験統一模擬試験について(オンライン) 10月19日(水) 社会福祉士国家試験受験体験報告 相談会について(オンライン) <p>2023年</p> <ul style="list-style-type: none"> 1月19日(水) 次年度の活動計画について(オンライン)

公益目的事業（エ 福祉人材育成事業）

○司法福祉委員会（委員長 吉岡 孝二）

委員会の概要	<p>司法福祉委員会では、①司法福祉の今日的課題の研究、②司法からの付託に対する人材養成、③司法福祉現場における実践的取組の研究④認定社会福祉士対応・司法ソーシャルワーク研修の実施、⑤広島県内の再犯防止推進計画策定に関する策定委員の推薦と参画、⑥本会と弁護士会との更生支援計画に関する協議会の実施及び情報交換を行った。</p>
具体的活動内容	<ul style="list-style-type: none"> (1) 認証研修「司法ソーシャルワーク研修」(2月26日・27日) (2) 司法福祉現場における更生支援計画作成の試行 第8号案件までを実施 (3) 三会協議会(弁護士会・PSW協会)の司法福祉連携の構築 三会協議会を5回開催 (4) 再犯防止推進計画策定への参画 県・市町での実施状況を把握 (5) 地域生活定着支援センターとの連携 センター長が委員会に参加 入口支援などを共有
委員会開催	<p>司法福祉委員会：5回開催</p> <p>4月18日・6月20日・10月3日・12月13日・2月20日</p> <p>三会協議会：6回開催</p> <p>5月19日・7月21日・9月15日・11月17日・1月19日・3月16日</p> <p>協定書作業チーム会議：4回開催</p> <p>7月7日・8月25日・10月20日・11月8日</p>

公益目的事業（キ 県民の生活を支援する活動）

○災害被災者支援委員会（委員長 河野 喬）

委員会の概要	<p>(1) 発災時における迅速な対応（被災者支援のための会員派遣、他都道府県士会からの受入れ）、及び平常時から会の災害支援体制を整備。</p> <p>(2) 広島県災害復興支援士業連絡会へ参加し他士業との連携を深めることにより、発災時及び平常時において、県民への迅速な支援につなげる。</p> <p>(3) 災害支援活動者養成研修の開催。</p>
具体的活動内容	<p>(1) 認定社会福祉士認証研修「災害支援活動者養成研修」（開催日：6/25-26, 修了者34名）。</p> <p>(2) 広島県災害復興支援士業連絡会（定例会：4/20, 6/30, 8/18, 10/27, 12/8, 2/9）及び各団体との連携。</p> <p>(3) 広島県からの委託「福祉専門職を対象とする個別避難計画策定研修」への協力（開催日：10/28, 11/4, 11/11, 11/25, 2/24, 3/2）</p>
委員会開催	5回開催（4/13, 6/14, 8/22, 10/20, 1/19）

公益目的事業（キ 県民の生活を支援する活動）

○若年性認知症サポートルーム運営委員会（委員長 岡野 宏哉）

委員会の概要	<p>広島県から若年性認知症施策推進事業を受託し、2017年12月より広島県若年性認知症サポートルーム（若年性認知症相談窓口）を開設し、若年性認知症コーディネーターを配置した。</p> <p>主な事業内容は、相談支援、支援ネットワークづくり、若年性認知症の普及啓発の実施である。委員会の目的は、これらの事業実施及び運営の円滑な支援を行うことである。</p>
具体的活動内容	<p>1. 若年性認知症自立支援ネットワークの構築</p> <p>広島県若年性認知症支援ネットワーク会議</p> <p>第1回目：令和4年6月16日 オンライン開催</p> <p>①令和3年度若年性認知症総合推進事業実施報告</p> <p>②令和4年度若年性認知症施策総合推進事業実施計画</p> <p>③第12回全国若年性認知症フォーラム in 広島実施報告</p> <p>第2回目：令和5年3月23日 広島市南区地域福祉センター（集合）</p> <p>①令和4年度若年性認知症総合推進事業実施報告</p> <p>②令和4年相談実施事業について</p> <p>③若年性認知症施策の在り方検討について</p> <p>2. ネットワーク構築の取組み</p> <p>若年性認知症支援ネットワーク研修</p> <p>福山会場：令和4年10月18日 会場参加5名 オンライン参加41名</p> <p>広島会場：令和4年11月17日 会場参加6名 オンライン参加54名</p> <p>3. 若年性認知症に関する普及・啓発</p> <p>全国若年性認知症フォーラム in 広島</p>

	開催：令和4年4月24日 オンライン
委員会開催	5/27 6/8 7/11 9/5 11/15 1/18 3/23

公益目的事業（カ 福祉サービス提供施設・事業所等に対する第三者評価事業）

○第三者評価委員会（委員長 兼池 麻子）

委員会の概要	<p>1. 第三者評価の質の向上を目指し、体制の整備を図る。</p> <p>2. 社会福祉士会の第三者評価の特性を活かし、評価調査事業所の増加をめざす。</p> <p>3. 広島県内の第三者評価の評価機関と連携を図り、情報を共有化する。</p>
具体的活動内容	<p>(1) 第三者評価の実施</p> <p>公表完了済 6事業所</p> <p>① 社会福祉法人 みどりの町 障害福祉サービス事業所 とよの郷</p> <p>② 社会福祉法人 みどりの町 障害者支援施設 ルネサンスほんごう</p> <p>③ 社会福祉法人 カリタスの園 聖心保育園</p> <p>④ 社会福祉法人 常光福祉会 サンヒルズひろしま</p> <p>⑤ 社会福祉法人 愛恵会 福山乳児院</p> <p>⑥ 社会福祉法人 平成会 宮領デイセンター</p> <p>(2) 事前打ち合わせ及び事後打ち合わせ 12回</p> <p>(3) 訪問調査 6回</p> <p>(4) 評価審議会 メール審議6回</p> <p>※ 令和4年度第1回広島県福祉サービス第三者評価機関連絡会議</p> <p>※ 令和4年度福祉サービス第三者評価活性化促進会議</p>
委員会開催	7/9 第1回第三者評価委員会

公益目的事業（ア 成年後見人・後見監督人の斡旋に関する事業）

（ウ 成年後見活動への理解促進のための研修、団体等への講師・人材派遣事業）

○権利擁護センターぱあとあひろしま（委員長 駄賀 健治）

委員会の概要	(1) 本会会員の成年後見人等候補者の名簿登録及び未成年後見人候補者の追記登録
--------	---

	<p>(2) 本会会員の成年後見人等及び成年後見監督人等及び未成年後見人の候補者の紹介</p> <p>(3) 本会会員の成年後見人等及び成年後見監督人等及び未成年後見人の活動に関する支援</p> <p>(4) 権利擁護及び成年後見制度に関する調査, 研究及び研修</p> <p>(5) 権利擁護及び成年後見制度に関する相談及び普及啓発活動</p> <p>(6) 本会が行う法人後見活動等に関する事業</p> <p>(7) 成年後見人等候補者の養成研修及び資質向上のための研修</p> <p>(8) 社団法人日本社会福祉士会から指定若しくは委託された事務及び事業</p> <p>(9) 成年後見制度に関する専門職団体, 関係機関との連絡・調整</p> <p>(10) その他目的遂行のために必要な事業</p>
<p>具体的活動内容</p>	<p>1. 相談事業</p> <p>(1) 広島県社会福祉協議会共催成年後見に関する相談会</p> <p>(2) 呉市社会福祉協議会権利擁護センター相談会</p> <p>(3) ぱあとなあひろしま専用電話相談</p> <p>2. 啓発活動、関係機関との連携</p> <p>(1) 各市町への市民後見人養成講座、講演等への講師派遣</p> <p>(2) 各市町の権利擁護センターへの会員の派遣</p> <p>3. 名簿登録者の育成および活動支援</p> <p>(1) 成年後見制度人材育成研修・名簿登録研修の開催</p> <p>(2) 名簿登録者のフォローアップ研修の実施</p> <p>(3) 定例勉強会の開催</p> <p>(4) 名簿登録者会議の開催</p> <p>4. 成年後見人等の推薦依頼に対する候補者調整</p> <p>(1) 候補者調整会議の開催 (年 24 回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022 年度 後見人等候補者推薦依頼件数 106 件 (うち推薦件数 93 件) ・2023 年 1 月末現在の受任件数 661 件 (法定後見 645 件、任意後見 5 件、後見監督 2 件、未成年後見 9 件) <p>5. 法人後見業務の運営</p> <p>2022 年度末の受任件数 12 件</p> <p>6. 虐待対応専門職チームへの参画</p>
<p>委員会開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ぱあとなあ運営委員会を毎月開催 ・各種小委員会を随時開催 ・法人後見運営会議、実務者会議を随時開催 ・虐待対応専門職チーム弁護士との合同会議を随時開始

公益目的事業（キ 県民の生活を支援する活動）

○ホームレス支援委員会（委員長 鈴川 千賀子）

委員会の概要	○社会福祉士による県民への社会貢献活動としての、ホームレス・生活困窮者支援の推進 ○脱路上・居住後の日常生活自立・社会生活自立・就労自立のための支援の推進
具体的活動内容	1. くつろぎ入浴サービスの実施 渡部ビル 204 号室。毎月第 2・第 3 土曜 13:00-17:00 の年 23 回、延 81 人（実利用者 11 人が継続利用）に提供した。委員参加 57 名。コロナ禍においても感染対策を十分に行い休まず実施し、生活相談支援、健康支援、食事・衣類等の提供を行った。 また、居住支援を行っている方 3 名に、臨時の入浴支援を行った。（お風呂の利用、着替えの提供など） 2. 広島市一時生活支援事業（シェルター）の受託運営 (1)2022 年度から場所を一戸建ての賃貸住宅に移転させ、世話人 1 名を置き、2 室のシェルター運営を行った。利用者は、計 12 名。区生活課経由（生活保護申請）12 名、くらしサポートセンター経由（生活困窮者自立支援事業）3 名。 (2)利用者の利用中及び退所後の支援に活かす為に、利用者面接を全員に行った。支援計画を持つ生活課やくらしサポートセンター担当者と連携し、住宅確保の支援や退所後の生活環境整備、役立ち隊への勧誘等、個別支援を行った。 (3)利用者 1 名が新型コロナウイルスに感染し、世話人及びもう 1 名の利用者を緊急に避難させ、感染を防いだ。また感染者には療養期間中、世話人が食事を届けるなど外部から支援した。 3. よろず生活相談会の開催 偶数月の第 4 日曜日、カトリック鞆町教会等によって実施される「カレーライス大会」に合わせて開催。年 2 回開催。利用者 42 名、役立ち隊 14 名、委員 5 名が参加。散髪はボランティアの協力により実施した。 委員の参加が増えたことにより足湯を 4 月から再開させたが、散髪ボランティアが健康上の理由で参加できなくなり、8 月から休会している。済生会病院等に協力いただき実施してきた健診も、開催できなかった。 4. 就労支援及び生活困窮者による社会貢献活動（役立ち隊） 様々な支援を経験し地域生活を取り戻した方たちの中から、以下の活動への参加を継続的に呼びかけながら福祉コミュニティづくりを行い、自己有用感の醸成、就労への意欲喚起や就労体験などの就労支援につなげたいとの思いから、活動者を緩やかなグループ「役立ち隊」として組織化している。今年度のメンバーは市民ボランティアも含め 23 名となり、広島市社会福祉協議会ボランティア情報センターの利用登録団体となって活動した。 (1)人口減少地域等の地域創生・福祉介護人材確保等に活かすため、農業体験・就労支援（試行）を計画していたが、コロナ禍により受入が困難となり、実施できなかった。 (2)生活困窮者等への食事の提供と食品ロス削減への貢献として「大人食堂」を、毎月 1 回、広島市総合福祉センター 5 階料理教室にて開催し、持ち帰り弁当等

	<p>を提供した。12回の開催において、役立ち隊117名（市民ボランティア54名含む）、利用者463名、委員24名の参加であった。また、「よろず生活相談会」でも活動した。（前述）</p> <p>(3) 高齢者・障害者宅等の清掃・片付けを、各種福祉職からの相談・依頼により、今年度は7回、役立ち隊8名、委員12名が活動した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者・障害者宅の生活用品運搬を、各種福祉職からの相談・依頼により、今年度は6回、役立ち隊10名、委員5名が活動した。 ・ 高齢者・障害者宅の家具家電の修繕依頼に3回、役立ち隊3名、委員3名が活動した。 ・ 単身生活の高齢者の買い物や通院同行に、役立ち隊メンバー1名が計13回、活動した。 <p>5. 生活困窮者支援団体、行政、関係団体との連携活動</p> <p>(1) 野宿労働者の人権を守る広島夜回りの会」の活動に年間通じて委員3名が参加した。</p> <p>(2) 広島市居住支援協議会に委員として2名参加し、居住支援方策について発言した。</p> <p>(3) 社会的孤立・生活困窮者支援団体連絡会への参加：広島市域で開催されている標記会議（広島市社協主催。奇数月第1火曜日開催）に委員が参加した。</p> <p>(4) シェルター受託法人4団体が広島市保護自立支援課に協議を申し入れ、シェルター利用者が新型コロナウイルスに感染した場合のPCR検査やその後の療養の在り方について協議した。</p> <p>(5) ホームレス支援全国ネットワークの会員となり、国の施策や全国の支援団体の動向を知ることができた。またマスクや消毒品などの提供を受けることができた。</p> <p>(6) 広島県再犯防止推進会議に相談役が参加し刑余者の居住支援の提言を行った（再録。司法福祉委員会）。</p> <p>(7) 広島市自立相談支援事業支援調整会議（市主催分）に参加し、生活困窮者支援体制を構築するためのプラットフォーム整備事業について協議した。</p> <p>6. 広報啓発</p> <p>県民に対する参加（ボランティア、寄付、関心）の呼びかけをホームページにて行った。</p> <p>また、会報発行時に「ホームレス支援ニュース」No.25、No.26（各1200部）を発行した。</p> <p>★困窮者支援のため、米・衣類、お金など、県民・会員から9件の寄付があった。</p> <p>7. ホームレス自立支援資金給付・貸付事業</p> <p>実績：新規貸付1件、給付実績：0件 返済中：1件</p> <p>居住支援法人の活動実績については、別途記載。</p>
委員会開催	<p>第1回：2022年7月17日（日） 委員8名</p> <p>第2回：2022年11月20日（日） 委員9名</p>

<p>居住支援事業</p>	<p>1 居住支援の概括</p> <p>生活困窮者個人が住居確保する時に、経済的社会的文化的な多次的に包摂されているか排除という特徴を把握した「社会的排除」概念が有効である。①「経済的次元」では生活保護＝「生存権水準の生活の確保」の必要な人或いは生活保護より少し上の水準の生活困窮者、②「社会的孤立」では家族がいても絶縁状態にあり頼れる人がいない、③「健康・障害」では特に精神障害、精神疾患と悪性腫瘍が見られる。④「刑余者」複数回の暴力事件で服役または大きな事件で服役がととも長く受動的な生活習慣の人が見られる。⑤「低い自尊心」社会関係からの排除、疾病・障害、刑余経験から、自分の有用性や自分を尊重する自尊心が低い人に見受けられ、福祉協同「役立ち隊」のような社会参加・福祉コミュニティの中での回復が必要である。</p> <p>2 居住支援の類型</p> <p>全員が社会的孤立にあるので居住支援センターが保証人にはならないが緊急連絡先になっている。分析対象を住宅成約の17人とすると、次の三つの支援に類型化できる。Ⅰ生存権水準の生活の確保を支援して、就労は自力で確保する類型（3人、18%、うち2人は稼働年齢）：生活保護を取り就労し比較的早く生保が廃止になる。Ⅱ生存権水準の生活の確保を支援して精神疾患や悪性腫瘍等の疾病のある人を医療サービスへのつなぎ支援の類型（5人、29%）：生活困窮に加えて、障害・精神疾患あるいは進行性の悪性腫瘍（3人）が見られるので、精神科医療につなぎ、或いはがん医療に従って居住支援と生活支援をしている。Ⅲ刑余者の生存権水準の生活の確保を支援して、地域の福祉コミュニティへの参加支援類型5人、29%：生活困窮に加えて、精神疾患もあり暴力事件や重大事件などにより長い服役期間後に、地域生活を自力で行えず、居住支援センターは、地域生活の基本である住民票の異動、顔写真付きの個人番号カードの申請・取得、金融機関の口座の再発行、家賃債務保証保険会社の審査に必要な携帯電話の取得、要介護認定、老人福祉施設の申し込み等を支援している。地域包括や障害者基幹、更生保護との繋がりが課題である。3類型の支援方策を開発する必要がある。</p> <p>3 財政： 収入406万円。当初予定より約70万円減額された。</p> <p>4 人材： 登録型の社会福祉士を確保したい。ジェネラリスト・ソーシャルワーク技術を適用して社会資源開発を進めたい。</p>
---------------	---

2022年度支部活動報告書

○東支部 ○西支部 ○中・南支部 ○北支部

=====

公益目的事業（イ 広く県民や関係機関を対象にした相談・啓発活動）
 その他の事業（相互扶助等事業）

支部活動報告

○東支部 (支部長 牧 洋至)

支部の概要	三原市, 尾道市, 福山市, 府中市, 世羅町, 神石高原町
具体的活動内容	<p>「東支部会員のネットワークの形成のさらなる広がり及び強化」を目指して活動しています。</p> <p>2022年4月16日(土)『ZOOMの便利な使い方(アドバンス編)』 講師: 廣澤 正人 様 (外部講師) オンライン開催</p> <p>2023年1月28日(土)『ウエルカム交流会』 会場: まなびの館ローズコム</p> <p>2023年3月18日(土)『ヤングケアラー』について 講師: 中島 みゆき 様 (外部講師) 会場: 福山すこやかセンター</p>

○西支部 (支部長 原本 明美)

支部の概要	広島市, 大竹市, 廿日市市, 安芸高田市, 府中町, 海田町, 熊野町, 坂町, 安芸太田町, 北広島町
具体的活動内容	<p>○5月19日 全体会・定例会 (参加者12名) web 会議 ・2021年度 事業・決算報告 ・2022年度 事業計画</p> <p>○5月29日 第1回幹事会 (参加者8名) web 会議 ・定例会について ・オンラインサロンについて</p> <p>○6月11日 臨時幹事会 (参加者7名) web 会議 ・オンラインサロン打合せ</p> <p>○6月26日 オンラインサロン (参加者9名) web 会議</p> <p>○7月14日 第2回幹事会 (参加者9名) web 会議 ・定例会について ・基礎研修I レポート対応研修について ・定例勉強会について</p> <p>○8月6日 定例会 (参加者36名) ハイブリッド開催 ・子どもを取り巻く「環境」を考える～「学校福祉」とは～ 私たちに今できること 講師: 鈴木庸裕先生 (子ども家庭支援委員会と共催)</p> <p>○8月28日 基礎研修I 対応研修① (参加者17名) web 開催 ・地域包括支援センターでの実践 講師: 佐々木静香氏 ・未成年後見人としての実践 講師: 原本 明美氏</p> <p>○9月17日 基礎研修I 対応研修② (参加者16名) web 開催 ・社会福祉協議会での引きこもり支援 講師: 今宮康雄氏</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・地域生活定着支援センターでの実践 講師：仁井恭子氏 ・オンラインサロン <p>○9月23日 臨時幹事会（参加者8名） web会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例勉強会について <p>○10月21日 研修講師打合せ（参加者4名） web会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例勉強会について <p>○11月13日 第3回幹事会（参加者8名） web会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例勉強会について <p>○12月25日 定例勉強会（参加者30名） web研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容：「地域共生社会における社会福祉士に望むこと」 講師：愛知県社会福祉協議会事務局次長 前山憲一氏 <p>○1月17日 第4回幹事会（参加者10名） web会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例勉強会について <p>○1月28日 支部連携サテライト交流会（参加者19名）</p> <p>○2月18日 西支部全体会（参加者31名）ハイブリッド開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2023年度 事業計画・予算案 ・西支部推薦理事について <p>○3月12日 オンラインサロン（参加者12名）web開催</p>
--	---

○中・南支部 （支部長 廣森 明子）

支部の概要	呉市, 竹原市, 東広島市, 江田島市, 大崎上島町
具体的活動内容	<p>全大会及び第1回研修会 7月23日 参加者28名（現地10名、リモート18名）</p> <p>「外国人居住者の実情と同行」</p> <p>江田島市人権推進課 沖田元気氏</p> <p>「外国人人材受け入れの現状」</p> <p style="padding-left: 40px;">ひろしまユニケア事業協同組合</p> <p style="padding-left: 40px;">社会福祉士会理事 兼池麻子</p> <p>フウド（江田島市沖美町）10:00～12:00</p> <p>第2回研修会 10月8日 参加者23名（現地12名、リモート11名）</p> <p>「農福連携の先に見据えた地域共生社会の姿」</p> <p>公的補助金に依存しないサステナブルな福祉の実現</p> <p style="padding-left: 40px;">社会福祉法人 宗越福祉会 理事 伊藤 大悟</p> <p style="padding-left: 40px;">道の駅たけはら 10:00～11:40</p> <p>第3回研修会 3月25日 参加者28名（現地8名、リモート20名）</p> <p>「東広島市における重層的体制整備事業の取り組み」</p> <p style="padding-left: 40px;">被害市広島市社会福祉協議会地域福祉課 課長補佐兼地域支援係長 岡村 智行</p> <p style="padding-left: 40px;">広島テクノプラザ2階研修室 10:00～11:30</p>
委員会開催	幹事会 5月17日、12月26日、1月28日、

○北支部 （支部長 藤原 俊雄）

支部の概要	三次市, 庄原市
具体的活動内容	<p>【幹事会】</p> <p>7月2日 総会準備（総会中止に伴い、書面決議にて実施） 実践報告会について</p> <p>12月2日 ウェルカム交流会打ち合わせ</p> <p>【全体会】</p> <p>北支部総会（書面決議にて実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度活動報告と決算報告 ・今年度計画（案）と予算（案） <p>2月25日 臨時総会 北支部理事の選出について 参加者 9名</p> <p>【研修会】</p> <p>10月22日 オンライン（Zoom研修）参加者 17名 内容：北支部実践報告会 報告者：庄原市地域包括支援センター 保村 春菜さん 広島県立三次青陵高等学校 大石 結加さん 社会福祉法人東城有栖会 藤原 俊雄さん</p> <p>1月28日 ウェルカム交流会 参加者 8名</p>

2022 年度総会議事報告

【第1回通常総会】

2022年5月29日（日）広島県健康福祉センター

〔報告事項〕

第1号報告 公益社団法人広島県社会福祉士会 2022年度事業計画

第2号報告 公益社団法人広島県社会福祉士会 2022年度予算

〔議 事〕

第1号議案 公益社団法人広島県社会福祉士会 2021年度事業報告

第2号議案 公益社団法人広島県社会福祉士会 2021年度決算報告

2022 年度理事会議事報告

【第 1 回理事会】

2022 年 5 月 8 日（日） 広島県健康福祉センター，Zoom ミーティング併用

〔承認〕

第 1 号承認 2021 年度事業報告及び決算報告について

〔議事〕

第 1 号協議 総会について

第 2 号協議 犯罪被害者等支援の連携協力に関する協定について

【第 2 回理事会】

2022 年 7 月 10 日（日） 広島県健康福祉センター，Zoom ミーティング併用

〔承認〕

第 1 号承認 入会・退会者について

〔協議〕

第 1 号協議 30 周年記念事業について

(1) 第 2 号協議 安倍元総理の銃撃事件に関する声明について

【第 3 回理事会】

2022 年 10 月 9 日（日） 広島県健康福祉センター，Zoom ミーティング併用

〔承認〕

第 1 号承認 入会・退会者について

〔協議〕

第 1 号協議 委員会活動事業進捗状況について

第 2 号協議 予算の補正について

第 3 号協議 30 周年記念事業について

第 4 号協議 事業継続計画の作成について

第 5 号協議 広島県立入検査の結果について

第 6 号協議 すべての障害児者と市民を結ぶ広島県民会議について

【第 4 回理事会】

2022 年 12 月 11 日（日） 広島県健康福祉センター，Zoom ミーティング併用

〔承認〕

第 1 号承認 入会・退会者について

〔協議〕

第 1 号協議 委員会活動事業進捗状況について

第 2 号協議 2022 年度 10 月までの予算執行状況について

第 3 号協議 居住支援法人について

第 4 号協議 2023 年度事業計画、予算について

第 5 号協議 役員の改選について

【第5回理事会】

2023年2月12日（日） 広島県健康福祉センター，Zoom ミーティング併用

〔承認〕

第1号承認 入会・退会者について

第2号承認 2023年度事業計画案、予算案について

〔協議〕

第1号協議 委員会活動事業進捗状況について

第2号協議 2022年度12月までの予算執行状況について